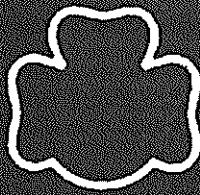
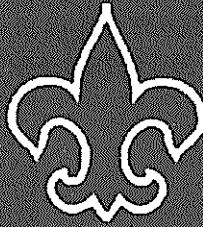


一度スカウトであった者は・いつも・いつまでもスカウトだ！



REINANZAKA SCOUT CLUB



スカウトOB・OGの交流の場・2006年3月10日発行
靈南坂スカウトクラブ／日本基督教団靈南坂教会内
〒107-0052 東京都港区赤坂1-14-3 電話：03-3583-0403

#28

靈南坂教会スカウトの育成

日本キリスト教団靈南坂教会牧師 灵南坂教会スカウト育成会会长 小橋孝一



私が靈南坂教会スカウトを知ったのは四十四年前、一九六二年に同志社卒業と共に同級生の白神章道君が靈南坂教会に伝道師として赴任してからです。

何の集会だったか忘ましたが、白神君がスカウトの服装をして颯爽としてスカウト活動の報告をしていましたことを覚えています。

それより更に十数年前、戦後いち早く靈南坂教会はこの活動を始め、育成に力を注ぎ、今や六十周年をまじかに迎えようとしていますが、その時に「育成会長」の任にあることに、私は歴史の重みを感じています。

今、靈南坂教会には子どもたちの

ために、①スカウト活動のほか、②教会学校、③幼稚園、④宣教部による礼拝時の配慮、などの働きがなされています。

また六月の「子どもの日礼拝」、十一月の「幼児祝福礼拝」、二月の「スカウトサンデー」と年三回、こどもたち・保護者・関係者とともに特別な主日礼拝を守っています。

靈南坂教会のスカウト活動が、これらの教会全体の活動とうまく連携しあって、子どもたちの成長のためにも、教会の成長のためにも、大きな力となっていることは、大変嬉しいことです。

長年育成してきたスカウト活動を教会の組織の中にきちんと位置づけるために、今靈南坂教会は教会規則・細則に「教会は育成団体として

ボイスカウト東京港第一団、ガールスカウト東京都第四団の育成にあたる」と明記しようとしています。これによって実際の活動が直ちに変わるものではありませんが、「これからも永くスカウトの育成を続けていくのだ」という教会の願いと自覚が明確にされると思っています。

白神君は先日急逝されましたが、天にあってこのことを喜んでおられることと信じています。

スカウトOB・OGのスカウトクラブの皆様も、教会のこのような願いと自覚を受け止めてくださり、教会と共に手を携えて、これからもスカウト活動に力を尽くしてください」とお願いいたします。

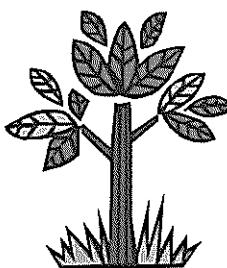


杉原団委員長ご夫妻 秋の園遊会へ

杉原団委員長夫妻は、昨年10月27日に催された秋の園遊会に招待されました。

当日は晴天に恵まれた暖かい日で、団委員長はユニフォームを着用して出席、天皇・皇后両陛下をはじめ皇族の方々より労いのお言葉を頂きました。ジャンボリーでお世話役をされた関係で面識のある皇太子殿下は、ユニフォーム姿の団委員長に「やあ、杉原さんお元気ですか？」

と気さくにお声を掛けられたので周りの出席者が驚いておられたとのことです。



2006 年度 霊南坂スカウトクラブ総会報告

2006年2月19日（日）14:00より靈南坂教会ホールで開催した。出席者は18名と少なく寂しい総会となった。

1. 2005年度事業報告 主な活動 ① 2月20日 スカウトサンデー 演奏会
② 4月29日 バスピク 137名参加
③ 4月 スカウトクラブネッカチーフ作成・販売
④ 3月、6月、10月 会報発行
⑤ 10月 教会バザー、港祭り
⑥ 8月を除き毎月、役員会を開催
2. 2005年度会計決算報告 大槻敬太郎氏から監査報告があった。（決算書参照）
3. 2006年度活動計画 主な活動 ① 2月19日 スカウトサンデー 総会・演奏会
② 3月25日 サポート隊活動“日赤救急法講習会”開催
③ 会報発行（3月、6月、10月）
④ 10月 教会バザー、港祭り 手伝い
⑤ 通年 霊南坂教会スカウト60周年記念行事準備
⑥ 秋 Home Page 開設予定全会一致で承認された。 ※いずれも全会一致で承認された。
4. 2006年会計予算案 全員一致で承認された。（予算書参照）

5. 討議事項

1) 会計年度の再確認

昨年まで2月21日締めの会計年度としていたが総会期日までに集計、監査、決算報告書等の作成に時間を要することから、1月1日から12月31日とする。

2) バスピクニックについて

2006年度は60周年記念行事の準備のため、休催する。

3) スカウトクラブから選出の60周年記念実行委員（敬称略）

実行委員長：大槻敬太郎 副実行委員長：西郷崇子 記念：田中新二 通信・PR：西郷崇子

4月30日の祝会Ⅱ（来賓、リーダー、スカウトクラブ員対象）をスカウトクラブで計画と実施を実行委員会より依頼された。従ってスカウトクラブでは祝会Ⅱの実行委員会を構成して、活動を開始する。次回の60周年記念実行委員会は3月18日（土）18:00より開催予定。スカウトクラブ祝会Ⅱの実行委員も参加の予定。

4) スカウトクラブ基金の活用について

50周年記念行事の一つとしてウイリアムス氏の招聘を計画、募金を実施したが残念ながら来日が叶わなくなった。この経費を「スカウト基金」として留保することに総会で決定してから約10年が経過している。スカウトクラブ役員会としても具体的な提案はないが、以下に限り一部の活用を役員会に一任することが決議された。

- 1／靈南坂スカウト60周年記念事業関連の分担金等として
- 2／世界スカウト運動100周年ヘスカウト・リーダー派遣支援として
- 3／スカウトクラブ主催の祝会Ⅱ開催関連費として

これは60周年行事を本年中に決定してゆかなければならぬ状況で、来年2月開催の総会まで待つことが出来ないことから了承された。引き続き、現役スカウトリーダー（BS 8名, GS 8名）が参加して懇談会を開催。各リーダーから下記の意見、感想が述べられた。

- 1) スカウトクラブ主催の演奏会は小さい子供達にも楽しませてもらい感謝している。普段聞くことのないジャズを聞くことが出来、昨年のクラシックを含め、いろいろな音楽にふれることが出来、よい経験ができたと思う。
- 2) スカウトが考える年間プログラムの一環として、外部から講師を呼ぶ場合、資金面でスカウトクラブから援助して頂けるか・・・との質問があり、支援金額にも限界はあるが希望に添うよう努力する。
- 3) スカウトクラブについてのリーダー側の認識

- ① スカウトクラブのメンバーとの交流を深めるため、出来ればスカウト集会日（土曜日）に顔を出し、日ごろのスカウト活動を見に来て欲しい。常に顔を合わせることにより、メンバーとの親密感が深まる。
- ② BS, GS 合同の主な行事 1月：お餅つき、大会／2月：スカウトサンデー／3月：春キャンプ／4月：GS 巢立ち式、バスピクニック／6月：こどもの日礼拝／7・8月 夏キャンプ／9月：合同キャンプファイヤー、BS 上進式・スカウトの日／10月：教会バザー、港祭り／11月：幼児祝福礼拝／12月：合同クリスマス礼拝
- ③ スカウトクラブの存在は知っているが、どんな人がどんな活動をしているのか実感が沸かなかつた。徐々に理解できるようになってきた。
- ④ スカウトクラブが提供してくれるプログラムをスカウトの年齢（5歳から高校生までいる）に合ったものにして欲しい。急救法の講習会は15歳以上の参加である。幼児年齢にあったプログラムも提供して欲しい。

- 4) 荒垣さんの総会出席：ニューヨーク在住の荒垣さんが総会に出席された。一生スカウトの一員であると認識している。

靈南坂教会スカウト活動が活発に継続・維持されていることを大変嬉しいとの感想を述べておられた。
多くの兄姉が、海外や日本各地で活躍されている。スカウトクラブはその人達にスカウト活動の現状を伝え、靈南坂教会スカウトの一員である意識を更に強められるような広報活動を推進して行く役割の重要性を感じた。

内藤正樹

靈南坂スカウトクラブ 2005 年度決算報告 2005 年 2 月 20 日～2005 年 12 月 31 日 単位 : 円

収入の部			支出の部		
科目	金額	備考	科目	金額	備考
前年度繰越金	1,192,639		教会感謝献金	30,000	
会費	321,000		事業費	263,764	
入会金	2,000		(事業費内訳)	(112,764)	バスピクニック
賛助会費	55,000			(51,000)	会報印刷費
寄付金	20,000			(100,000)	現役支援費
雑収入	57,100		通信費	129,210	
(総収入内訳)			事務費	48,639	
	(2,000)	シール売上	会議費	21,981	
	(600)	ステッカー売上	慶弔費	10,000	大根、城所
	(38,500)	ネッカチーフ売上	ネッカチーフ作成	227,825	200枚
	(16,000)	広告収入	歌集作成	0	
受取利息	30		名簿作成	0	
			ホームページ作成	0	
			小計	731,419	
(今年度収入)	(455,130)		次年度繰越金	916,350	
合計	1,647,769		合計	1,647,769	

◎ 次年度繰越金の内訳 現金 160,686 円 郵便貯金 755,664 円

2006年2月19日 灵南坂スカウトクラブ

◎ 灵南坂スカウトクラブ基金 2,211,711 円 (全額定期預金)

会長 小崎忠雄 会計 塚田洋子 杉原孝江

上記の通りご報告申し上げます。

会計監査の結果適正に処理されていることを認めます。監査 大根敬太郎

靈南坂スカウトクラブ 2006 年度予算 (案) 2006 年 1 月 1 日～2006 年 12 月 31 日 単位 : 円

収入の部			支出の部		
科目	金額	備考	科目	金額	備考
前年度繰越金	916,350		教会感謝献金	30,000	
会費	400,000		事業費	293,000	
入会金	10,000		(事業費内訳)	(35,000)	スカウトサンダー
賛助会費	50,000			(51,000)	会報印刷費
寄付金	30,000			(100,000)	日赤救急法講習会
広告収入	16,000			(100,000)	現役スカウト支援
雑収入	65,000	ネッキ売上他		(7,000)	ピースパック支援
受取利息	30		通信費	150,000	
			事務費	25,000	
			会議費	50,000	
			慶弔費	10,000	
			歌集作成費	100,000	
			名簿作成費	20,000	
			ホームページ	25,000	
			小計	703,000	
(今年度収入)	(571,030)		次年度繰越金	784,380	
合計	1,487,380		合計	1,487,380	

2006 年度予算 (案) を上記の通りご提案いたします。

2006年2月19日 灵南坂スカウトクラブ

会長 小崎忠雄

会計 杉原孝江

大根敬太郎

小崎 信、小林嵩英の両君が富士章を取得

ベンチャースカウトの小崎信君と小林嵩英君の両名は、各々が行った3種類のアワードと修得した5種類の技能章により、団の推薦と地区の認証により日本連盟に富士章の申請を行い、その結果去る2月16日に富士章を取得いたしました。

富士章の授与式は、去る2月25日に港地区役員代表3名が出席して靈南坂教会幼稚園の園庭で行われました。

二人は4月よりローバースカウトに



上進し今までの経験を生かして後輩を指導しながら、更なる自己の向上と社会への奉仕に励んでいく決意をもっています。

スカウトサンデー

2月19日にスカウトサンデーとして聖日の礼拝が持たされました。通常の聖日の礼拝と同じ形式で行われ、多数のボーイスカウト、ガールスカウトと現役リーダーがこの礼拝に参加しました。佐原先生の司会で朝礼拝が進行され、小橋牧師の“いちばんえらいのは誰”（マルコの福音書9章30～37）の説教を通じ御言葉を受けました。説教内容は“イエスが殺され、3日目に甦ると聞かされた弟子達は驚き、恐れた。この恐れから逃れるためにこの中で誰が一番えらいか議論を交わした。それを聞いたイエスはえらいのは一番になることではなく、後ろに付き、みんなに仕える者になることであると説明した。スカウトも活動の中でお互い競争することもあるでしょう。しかし、その競争で一番になることが

えらいのでなく、スカウトの活動を通して、みんなに仕える者になることが一番えらいことなのである。”

少々、子供達には難しい言葉でしたが、スカウト全員、熱心に

小橋牧師の説教を静かに聴いていました。また、スカウトの活動で使用している“主の祈り”が聖日の朝礼拝でも使用されていることに気がついたスカウトもいて、日常のスカウト活動が教会に繋がっていることの認識を更に深めたようでした。

チャーチスカウトとして、また、チャーチスカウトの育成に当たるリ



ーダーとして、教会の礼拝を通してももっと深く係わり合いをもたせなければなりません。日常のスカウト活動が教会と一体であることをもっと理解させることで、BPの誓いの言葉 “I will do my duty to God and the King (神と国とにまことを尽くし・・・)” を実感すると強く感じました。



また、スカウト一人一人が靈南坂教会で毎週活動できることに感謝の気持ちを持って活動して行くことを期待します。

礼拝後、スカウト主催の愛餐会を持ち、リーダーの司会進行で実施されました。食事はスカウト保護者によりサービスが行われ、参加者全員楽しい雰囲気の中、教会員の方々に靈南坂スカウト達を見てもらい、“靈南坂にスカウトあり！”の認識を新たにして頂けたと思います。

内藤 正樹

★★★ 至急のお知らせ ! ★★★

総会後に会報発行予定のため締め切り日が迫っています

日赤・救急法講習会を開催します

靈南坂スカウトクラブ・サポート隊は「社会に還元できる活動」をめざして救急法の講習会を開催します。

日常生活での事故防止、手当の基本、人工呼吸や心臓マッサージ、止血、包帯の使い方、骨折などの固定、搬送、災害時の心得などの知識と技術を習得します。

会場： 灵南坂教会 3階

日時： 2006年3月25日(土)12時～17時
(昼食を済ませてください)

対象： スカウトクラブ会員、15歳以上のスカウト、リーダー、保護者、教会員、その他希望者

定員： 40名

参加費： 1人 1,000円(教本等教材代実費)
講習終了後、受講証が交付されます

講習科目： 1.赤十字救急法 2.心肺蘇生法 3.傷と止血
指導者： 日本赤十字社・救急法指導員

スカウトクラブの皆様の参加をお持ちしています。

動きやすい服装でご参加ください

申込み締め切り日は3月20日です

この会報がお手元に届いてから日数が少ないので
お名前と電話番号をFAX:03-3445-4731 田中

またはeメール stp@nifty.com

にお知らせください。

受講証の交付希望者は住所と生年月日を記入してください。

お問い合わせは

西郷崇子 Tel:03-3439-3154

又は田中新二 Tel:03-3445-6215までご遠慮なく。

ピースパックプロジェクトⅡ

パキスタンに住むアフガン難民へのピースパック送付はようやくその意義が私たちに理解できるようになった時に終了てしまい、残念な思いがありました。

この度、第二弾として、タイの国境沿いの難民キャンプ（9カ所）に住むミャンマー難民へ、ピースパックを送ることになりました。難民キャンプに住む人の大半は18歳以下の子供たちです。この子供たちは難民として登録されると、タイ政府やUNHCR（国連高等難民弁務官事務所）やNGOの援助を得ることはできますが、「キャンプから300m以上離れてはいけない」、「16歳までしか教育を受けられない」等の制約があります。

日本のスカウトはピースパックの政策を通じ、送り先のミャンマー難民の状況を学習するとともに、「平和」について自分たちができることを考える機会とします。

前回の時もスカウトクラブの方々から、多くの援助をいただきましたが、ピースパックプロジェクトⅡへのご協力もいただけますようお願い致します。詳細はガールスカウト団委員長（梅沢）迄、お問い合わせ下さい。

内容物（中古は不可）

①ノート (A4、B5)	2冊
②ラクガキ帳 (A4、B5)	2冊
③鉛筆	5本
④色鉛筆（又はクレパス）	12色 1セット
⑤鉛筆削り	1個
⑥消しゴム	1個
⑦ボールペン	2本

☆ 左記の中で集められるものを団に送って下さい。

☆ 左記のものを布製の袋に入れます。この袋を作るお手伝いをして下さい。

☆ 宅急便の箱に上記の袋を10個入れて送ります。送料が1箱につき1000円必要です。この費用のご協力もお願いします。



2006年度総会案内の返信ハガキから・近況報告

石田隆一

本年古稀を迎え益々意気軒昂と行きたいところですが今、流行の歯齒設計マンションと同様骨格がもろくガタが来ております。平素GS, BSのご面倒ありがとうございます。杉原君の完治祈念しております。

川並光昭

来年60周年ということは小生が入隊して60年経過したことになり大変懐かしく思います。遠山さん、石田さん等と同期です。皆様によろしく

大塚多恵子

皆様のご奉仕心から感謝致します。振り返って、自分の奉仕していた時のことを考えますと、只頭の下がる思いです。私は毎日多忙な日々を過ごしておりますが之も神より定められたことかと思い日々を大事に過ごさせて頂いております。

尾崎裕幸

娘の幼稚園もあと1年ちよいで卒園です。そうなりますと、靈南坂に行く機会も少なくなると思います・・・少年野球の指導者、補導員として、青少年の健全育成のお手伝いをさせていただいております。ご盛会を祈念いたします。

嶋内理恵子

3月で1才になる息子に毎日を追われています。60周年、楽しみにしています。離れていてお手伝いはできませんが、がんばってください。

小宮忠紀

参加できませんでとても残念に感じております。土、日、祝日等はプライダルフォトグラファーの仕事をさせて頂いていて基本的には休めません。学生の頃のスカウト活動は良かったと思うしたいです。

高橋弘長

(株)世界貿易センタービルディングに勤務中です。時間のやりくりがつかず、スカウトクラブの会合等に参加出来ず残念に思っています。

池田早苗

素敵なお知らせをありがとうございます。残念ですが今年は3月はじめに試験があり、お伺い出来ません。それが終わりましたら、どんなお手伝いでもさせて頂きたいと思っております。いつでもお知らせくださいませ。

杉原正

お見舞いいただきました方々にはご心配をおかけ致したし大変申し訳なく思います。

主治医のお勧めもあり急遽21日(土)に退院し通院自宅療養となりました。できればスカウトサンデーや総会に出席したいところですが、春になるまでは通院以外の遠出は差し控えるよう指示されていますので残念ですが今回は欠席いたします。拙宅では歓迎いたします。ご盛会を祈念致し、皆様によろしくお伝えくださるようお願ひいたします。

佐藤ノボル

田舎暮らしで仙人の生活をしています。枯れ葉を集め堆肥作りや薪割り等結構忙しい毎日を送っています。乗合バスがなくJRの駅まで約25kmの山奥で自然環境は非常に良いところです。

大濱良友

大変ご無沙汰いたしております。お陰様で何とか毎日を無事にすごしております。

矢澤宏子

ご心配をかけてしまいましたが少しづつ元気になっております。

青木義明

ゴルフにテニスにがんばってきましたが、近頃の寒さに負けたのか?喘息でちょっと休んでいます。

高橋準一

当、67才になりましたが、第1回東京実習所を修めていますが何かお手伝いが出来ればと存じます。1956年派米スカウトとして選ばれましたが、昨年名古屋にて当時のスカウトが集まりました。17名で行ったのですがその内4名が鬼籍の人となっていました。

安積発也

世界銀行を引退してから、既に7年になりましたが、まだしがなく時々コンサルタントとして働いています。“働く”と云つても勝手知った昔よく働いた国々が多いのですが、1月は珍しく西アフリカのペニンという国に初めて行きました。表面的には静かな国ダナーという気がしましたが、よく知ってみるとそうでもないのかもしれません。国連はここではネリカ米(アフリカの飢餓を救う米)の普及という良い仕事をし(国連としては珍しい事です)このような事が他国でも出来ないかと思っています。

常時はアメリカ・ワシントン在住で今回の総会は出席出来ませんが、盛会を祈っています。

たくさんの方々から近況を、お知らせ頂いていますが、紙面不足のため全てご紹介出来ません。次号をお楽しみにしてください。

編集担当

すきやき・しゃぶしゃぶ・季節の料理



とみたや 新橋店

OG 佐藤智子・美津枝の店です

ホームページ <http://www.tomitaya.co.jp/>
(ぐるなびから「とみたや」で検索できます)

新橋店 東京都港区新橋4-15-1 岩崎産業ビル2階
JR 新橋駅 烏森口より3分

TEL:03-3433-2847 FAX:03-3501-4129

営業時間 17:00~23:00 定休日 土・日曜日・祝祭日

堀コタツ式座敷10名様・テーブル席10名様・カウンター席6名様

すき焼なべ¥1575 しゃぶしゃぶなべ¥1575

アラカルトA(ロース赤身)¥3150 B(上ロース)¥5250 C(特選ロース)¥6300

お知らせ

高塚勝先生

昨年の11月に脳梗塞で倒れられ、入院加療の末、今は少しご不自由が残られていますが、リハビリに励まれ、杖をつかれての歩行も、ご依頼のある礼拝説教もなされて居られるとのことです。

杉原正兄

ボイスカウト港1団委員長として、中央青少年団体連絡協議会等の重責で東奔西走のご活躍の所、本年1月6日に五カ所の心臓バイパス手術を受けられました。驚異的に順調な恢復をされて居られるようです。

矢澤宏子姉

現役リーダーとして団のため、またスカウトクラブの役員としてもなくてはならない、ご奉仕をくださっておられましたが、昨年の10月港まつりでスカウトの為に働かれた帰り心臓発作で入院、カテテル手術を受けられ、只今自宅療養中です。

計報

白神章道牧師

2006年1月21日ご昇天

小橋牧師の巻頭文にも書かれて居られる様に、かつて靈南坂教会に奉職され、スカウトにも多いにご理解いただいた先生のご冥福をお祈りいたします。



小出教会牧師 安藤 昭良

「現場からの招き」（創世記九・八～一七 ルカ一〇・二五～三七）

昨年の10月30日、我らが靈南坂スカウトクラブのメンバーであり中越地震で被災した、小出教会の安藤昭良牧師が靈南坂教会の聖日礼拝で説教をされたのでご紹介します。

強盗に打ち倒された旅人を見て、祭司とレビ人が立ち去った。助けて介抱したのは「サマリア人」だった。新共同訳の見出しには「善いサマリア人」とあるが、イエス時代のユダヤ人なら「それは白いカラスと同じだ」と言い放ったかも知れない。

祭司やレビ人は畠を怖れたが、事情はこのサマリア人にとっても同じだったはずだ。襲われたのが外国人なら、間違ひなく殺されている。それでも彼が助けたのは「自分が同じ目にあっても不思議ではない」と思ったからだ。そして、そうなった時、自分がして欲しいと願うはずの

ことを、すぐに実行したのである。このたとえをイエスが語ったのは、論争の中であった。「永遠の生命の条件」を尋ねた律法学者は、聖書の言葉を引いて、自分で答えを出す。その後で、「自分を正当化しようとして」言う。「私の隣人とは誰ですか」と。正当化とは？「隣人を自分のように」という捉は、伝統的な生き様によって十分果されていると言いたかったのかもしれない。けれどもイエスが語ったのは「見えていなかつた隣人が、見えるようになる」ということ。隣人とは誰か、という問いへの答えは、自分の中にある差別を、意識化することの中にしか見いだせないからだ。被災とは何だったのか。それが裁きでないのは、ノアへの契約からも明らかである。それでは何か？……

「お前たちが日頃大事にしてきた共同体・人間関係とは何だったのか」という、神からの問い合わせであったとしか、言いようがない。「行って、あなたも同じようにしなさい」これに従うために、私たちは隣人に出会わなければならぬ。

サマリア人の傍らに立つことから始まっていたことを、心に留めよう。

（靈南坂教会・週報より）

株 宮崎製本

デザイン・版下・印刷・製本
何でも引き受けます。
お気軽にご相談ください。

〒114-0012

東京都北区田端新町1-10-2

Tel : 03-3894-6393

Fax : 03-3894-4439

info@n-kaito.co.jp

一般ビデオ店では手に入りにくい良質ビデオの
インターネット販売

STPwebSHOP <http://www.stp-tokyo.com>
(クラブ会報で見たと伝えてください、割引があります)

- * 自宅で習得できる「24式太極拳」「練功十八法」ビデオ
- * ビタミン・サプリメントのことが学べるビデオ
- * 元気なお年寄りになるための「リハ&レク体操」ビデオ
- * ドラマのTBS制作の大型時代劇ビデオ

株式会社 エスティープラニング 田中新二

〒108-0074 東京都港区高輪2-10-15-706

電話 : 03-3445-6215 FAX : 03-3445-4731 eメール stp@nifty.com



海外在住メンバー便り カナダ在住の竹本裕子さん

昨年9月からこちらバンクーバーでガールガイドのリーダーとして奉仕を始めました。それまで、折にふれお手伝いをしていましたが、今回は正式にガールガイドカナダのメンバーとして登録をし、毎週の集会を3人のリーダーで持っています。受け持っているのはちょうど日本のジュニアにあたる年令の子供たちです。去年から新しいプログラムになった上、私達リーダーが全員新しいメンバーなので、試行錯誤の繰り返します。リーダーに登録して一番最初にしたことは、市の警察に行って、犯罪歴がないかどうか証明をしてもらうことでした。そして、トレーニン

トレーニングの始まりはSafe Guide というコースでした。いずれも、子供達の安全が念頭に置かれたもので、日本ではあまりなじみのないことでしたのでびっくりしました。カナダのガールガイドでは、2年前にガイド活動中に少女が死亡する事故があって、まだ裁判中ですが、それ以後、とにかく毎週の集会でも、そのほかの活動でも山のような書類に保護者からのサインをもらわなければならなくなりました。

Safe Guideのコースはその書類について説明をするものです。例えば、12月に老人ホームに行ってクリスマスキャロルを披露しましたが、その時も通常とは違う場所で行われる活動のため、保護者に書類をもらわなければなりません。

出し、考えられる危険(?)を了解してもらわなければなりませんでした。また、ある集会ではお手伝いに来ていただいた方にも似たような書類にサインしてもらいました。バカげたことだと思う人がたくさんいますが、今のところ、他の方法が示されないので、当分このままでしょう。いちばん注意しなければならないことは、人種や宗教の違いを尊重して、活動をするということです。靈南坂のようなわけにはいきません。ガールガイド一年生ですから、まだまだこれから学ぶこと多しです。

スカウトクラブのご活躍をこころよりお祈りいたします。



靈南坂スカウトクラブ連絡先

- 入会登録申込・移転連絡等：
(郵便) 107-0062 東京都港区南青山7-11-5 日下部英一 宛
(FAX) 03-3400-0399 (TEL) 03-3400-0331
- イベント・各種問合せ：
(郵便) 104-0032 東京都中央区八丁堀3-4-7 矢澤宏子 宛
(FAX) 03-3555-6376 (TEL) 03-3555-6375
- 会費・ご寄付等：
(郵便) 105-0001 東京都港区虎ノ門1-19-5 杉原孝江 宛
(TEL&FAX) 03-3501-3998
(E-mail) sugit@cc.rim.or.jp
郵便局振込口座番号：靈南坂スカウトクラブ 00160-1-615237
- 通信・会報・ご意見等：
(郵便) 105-0001 東京都港区虎ノ門4-2-4 永山茂樹 宛
(FAX) 03-3431-0192 (TEL) 03-3431-0011
(E-mail) shige827@sf6.so-net.ne.jp

広告を募集中です。出稿・ご紹介をお願いします！

スカウトクラブ

会員登録のお願い

登録会員（会費納入者）が少ないため、印刷費、発送代等に苦慮しております。未登録の方は登録をお願いいたします。

編集後記

毎回毎回時間に追われる作家の様に、この会報を作っています。

今回から「海外便り」というコーナーを新たに作りました。靈南坂スカウトのOB・OGの方々は、国内だけではなく、海外でも沢山の人が活躍している事を皆さんに知って頂きたく、このコーナーを作りました。これからも色々なコーナーを作ってゆきたいと思っています。（私だけかも・・・）

今後ともご理解とご協力をお願い致します。

永山 茂樹

お客様だけのオーダーキッチンをつくります

Tokos[®]

40年の経験と実績

お客様の笑顔が我々のご褒美です

有限会社 東光ステンレス

横浜市港南区日野南2-1-14
tel 045(831)4648 / fax 045(831)4638

URL WWW.tokos.jp

・手摺り・フェンス・表札 etc
JWWA認証 活水装置「Wassar」製造工場
ウォータージェット切断加工承ります